

狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

小学校4年生

国語

B3 思考を深める学習

児童生徒

2 概要

SKYメニューの機能を発表ノートの機能を使い、児童の考えや物語をどう読み取っているか視覚化できるようにした。1ページ目で、ごんと兵十の各段落でのお互いの印象を、◎、○、△で選ばせる。2ページ目で、それぞれの心情が変わった段落にマークを移動させる。周囲と共有することで自己の立ち位置を理解し、考えを深めさせる。

単元(題材)名

ごんぎつね

単元(題材)目標

文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づくことができる。

活用したICT機器、アプリケーション等

SKYメニュー

本時のめあて

ごんと兵十の気持ちにはどのような変化があったのか考えよう

写真・記録

本時の展開の概要

1. これまでの物語を振り返り、ごんと兵十はそれぞれ気持ちに変化していることに気づかせる。
2. ごんと兵十はそれぞれの段落で、お互いのことをどうおもっているか、発表ノートで表す。
3. ごんと兵十は、それぞれどの段落で心情の変化があったか、発表ノートで表す。
4. 本時の振り返りをする。

ICT機器の活用でねらった効果

ICT機器を使用することで、児童の考えを視覚化し、周囲と共有することができる。ノートに表を作ることで、ノートを書く時間を省く。

児童生徒の様子(成果や課題)

どの段落からお互いの心情が変化していったか、自分でマークを動かすことに興味をもち、それぞれの段落を深く読み込もうとしていた。また、周囲と結果を共有し、自分と友だちの考えの違いに気づき、意見を伝えあうことで、考えを深めることができていた。

狭山市立柏原小学校 名前: